

第2章 子どもが大切にされるまち

子どもたちが、地域の「絆」の中でしっかりと学び、健やかに育っていけるよう、家庭、地域、学校などがそれぞれの役割を果たし、一体となって子どもが大切にされるまちをめざします。

◆施策体系

1 子ども支援
1 子どもの育成支援の充実
2 子育て家庭への支援の充実
3 地域における子育て支援の充実
2 子ども福祉
1 障害児支援の充実
2 養育環境に配慮した支援の充実
3 子育て環境
1 幼児教育の支援
2 就学前児童の保育の充実
3 放課後児童クラブの充実
4 青少年健全育成
1 家庭・地域・学校みんなで青少年の健全育成
2 青少年健全育成の支援
3 青少年の教育及び体験活動の充実
5 学校教育
1 確かな学力と自立する力の育成
2 豊かな心の育成
3 地域が信頼する学校づくりの推進
4 健やかな体の育成
5 学校環境整備の推進
6 学習環境の整備
7 教育環境の充実

第1節 子ども支援

◆◆◆評価指標◆◆◆

こども支援センター(子育て支援)の利用者満足度				こども支援課				
現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	98.35			100	100	100	100	100
単位:%		実績値	98.31	未確定				

こども支援センター(子育て支援)の利用者の満足度を測る指標です。
 現 状:平成29年度の利用者に対するアンケートで「こども支援センター(子育て支援)の事業内容等について満足している」と答えた人の割合です。
 目 標:毎年度100%をめざすものです。

2-1-1 子どもの育成支援の充実

(千円)

最優先	概要	ところっこ親子ふれあい絵本事業	こども支援課	既存	R3	2,170	
				期間:R2~	R4	2,170	
		孤立しがちな子育て世帯に親子のふれあいの機会を体験していただくとともに、身近な地域の子育て支援事業につながるよう、絵本の読み聞かせを通じた絵本の配布を健康推進部、教育総務部との連携により実施する。				R5	2,170
					R6	2,170	
優先	概要	こども支援センター運営事業(子育て支援)	こども支援課	指標 既存	R3	35,162	
				期間:H28~	R4	37,485	
		こども支援センターの子育て支援エリアにおいて、4歳未満の乳幼児の親子が安心して遊ぶことができる交流施設(ひろば)の運営及びところっこ子育てサポート事業担当による利用者支援事業を行う。				R5	37,485
					R6	37,485	
重要		児童手当支給事業	こども支援課	既存	R3	4,867,912	
		子ども医療費助成事業	こども支援課	既存	R3	1,096,305	
		ひとり親家庭等の医療費助成事業	こども支援課	既存	R3	145,727	

2-1-2 子育て家庭への支援の充実

(千円)

重要	病児・病後児保育事業	こども支援課	既存	R3	30,373
	一般型一時預かり事業	こども支援課	既存	R3	91,925
	ところっこ子育てサポート事業	こども支援課	指標 既存	R3	2,469
	児童扶養手当支給事業	こども支援課	既存	R3	970,201

2-1-3 地域における子育て支援の充実


(千円)

重要	地域子育て支援拠点事業	こども支援課	既存	R3	94,238
	ファミリーサポート事業	こども支援課	指標 既存	R3	15,884
	子ども広場設置・整備費補助金	青少年課	既存	R3	1,000

◆◇◆事業目標


2-1-1 こども支援センター(子育て支援)の利用者数			こども支援課				
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	85,856	目標値	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
単位:人	実績値	83,629	未確定				

こども支援センター(子育て支援)を利用している人数を示す指標です。
 現 状:平成29年度にこども支援センター(子育て支援)を利用した延人数です。
 目 標:毎年度60,000人以上をめざすものです。




2-1-2 ところっこ子育てサポート事業相談件数(基本型・特定型)			こども支援課				
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	872	目標値	900	900	900	900	900
単位:件	実績値	1,064	未確定				

子育て家庭を対象とした相談件数を示す指標です。
 現 状:平成29年度のところっこ子育てサポート事業において利用者支援専門職員が相談を受け付けた件数です。
 目 標:毎年度900件以上をめざすものです。



2-1-3 ファミリーサポート事業の年間利用件数			こども支援課				
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	12,155	目標値	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000
単位:件	実績値	17,988	未確定				

子育て支援体制の充実度を示す指標です。
 現 状:平成29年度のファミリーサポート事業を利用した延件数です。
 目 標:毎年度17,000件以上をめざすものです。
 ※目標値については、平成30年度より集計方法が変更になったことによる見込み値です。





▲こども支援センターの様子

第2節 子ども福祉

◇◆◇評価指標◆◆◇

こども支援センター(発達支援)の利用者満足度				こども福祉課				
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	93	目標値	100	100	100	100	100	100
	単位:%	実績値	89.8	未確定				

こども支援センター(発達支援)の利用者の満足度を測る指標です。
 現 状:平成29年度の利用者に対するアンケートで「こども支援センター(発達支援)の事業内容等について満足している」と答えた人の割合です。
 目 標:毎年度100%をめざすものです。



2-2-1 障害児支援の充実

(千円)

優先	こども支援センター運営事業(発達支援)	こども福祉課	指標	既存	R3	142,924
			期間:H28~		R4	143,225
概要	こども支援センターの発達支援エリアにおいて、発達障害に関する事業として、相談支援、子どもの特性に応じた通所支援、研修・啓発などの地域支援を行う。		R5	143,225		
			R6	143,225		

重要	レスパイトケア事業	こども福祉課		既存	R3	23,364
	介護給付費事業(障害児)	こども福祉課		既存	R3	40,501
	障害児地域生活支援事業	こども福祉課		既存	R3	13,517
	身体障害児補装具費支給事業	こども福祉課		既存	R3	28,351
	難聴児補聴器購入費助成事業	こども福祉課		既存	R3	892
	かしの木学園運営事業	こども福祉課		既存	R3	76,623
	発達障害児等子育て応援事業	こども福祉課		既存	R3	157
	障害児通所支援事業	こども福祉課		既存	R3	1,196,451
	障害児相談支援事業	こども福祉課		既存	R3	23,200
	松原学園運営事業	松原学園		既存	R3	58,985

2-2-2 養育環境に配慮した支援の充実


(千円)

重要	児童家庭相談事業	こども支援課		指標	既存	R3	20,301
	ひとり親家庭等自立支援事業	こども支援課			既存	R3	29,241
	児童虐待防止対策事業	こども支援課			既存	R3	7,298

◆◇◆事業目標


2-2-1 こども支援センター(発達支援)の利用者数				こども福祉課				
H29			R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	19,517	目標値	21,800	21,900	22,000	22,100	22,200	22,300
	単位:人	実績値	25,083	未確定				

こども支援センター(発達支援)を利用している人数を示す指標です。
 現 状:平成29年度にこども支援センター(発達支援)を利用した人数です。
 目 標:毎年度100人の増加をめざすものです。



2-2-2 児童家庭相談の件数				こども支援課				
H29			R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	844	目標値	900	900	900	900	900	900
	単位:件	実績値	875	未確定				

子どもに関する相談体制の充実度を示す指標です。
 現 状:平成29年度のこども相談センターが対応した児童家庭相談件数です。
 目 標:毎年度900件以上をめざすものです。



第3節 子育て環境

◆◆◆評価指標◆◆◆

就学前児童の保育待機児童数			こども政策課					
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	26	目標値	10	5	0	0	0	0
単位:人		実績値	14	2				

国が実施する保育所等利用待機児童数調査の際に示される要領に基づき算出した、就学前児童の保育にかかる待機児童数を示す指標です。
 現 状:平成29年4月1日現在の待機児童数です。
 目 標:令和3年度までに、0人をめざすものです。



2-3-1 幼児教育の支援

(千円)

優先	私立幼稚園等保護者負担軽減事業	保育幼稚園課	既存	R3	38,703
			期間:R元~	R4	38,703
概要	新制度未移行幼稚園及び幼稚園類似施設に在園する園児のうち、低所得世帯及び多子世帯又は無償化対象外世帯を対象に、就園に要する経費に対する補助を行うことで、保護者の経済的負担を軽減し、もって幼児教育の振興及び充実を図るものである。				
	幼稚園型一時預かり事業	保育幼稚園課	既存	R3	111,857
概要			期間:H27~	R4	128,022
	幼稚園及び認定こども園の幼稚園部分において、教育時間外に児童を預ける保護者の負担軽減を図るため、また、幼稚園等で実施する預かり保育における職員配置等の保育の質を向上するため、幼稚園型一時預かり事業を委託するものである。				
				R5	128,022
				R6	128,022

2-3-2 就学前児童の保育の充実

(千円)

最優先	保育園給食調理業務委託事業	保育幼稚園課	既存	R3	201,505
			期間:H28~	R4	211,913
概要	給食調理業務においては、現業職員不補充の中、園児の食物アレルギーへの対応等、複雑かつ高度化する保育園給食に対応する取組が求められている。安心・安全な給食を将来的に安定して提供し、食育の推進を図るため、今後も継続して委託を実施する。				
	特定教育・保育施設等保育の質改善費補助事業	保育幼稚園課	指標 既存	R3	480,507
概要			期間:H27~	R4	480,507
	子ども・子育て支援新制度の創設に伴い、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業に対する給付制度が導入され、国は保育士等の処遇改善等を通して質の改善を目指している。市も単独事業として民間保育園等に対し、保育の質改善のための補助を行うものである。				
	障害児保育事業	保育幼稚園課	指標 既存	R3	107,918
概要			期間:H3~	R4	107,918
	市内に居住する心身障害児を健常児とともに保育する民間保育園等に対し、補助金を交付することにより、障害児・健常児相互の健全な育成に寄与し、もって福祉に増進を図るものである。				
	保育士宿舎借上補助事業	保育幼稚園課	既存	R3	57,548
概要			期間:R2~	R4	71,808
	待機児童対策として全国的に保育園等が新設されたことにより、保育人材の確保が困難な状況にある。本事業は、民間保育園等の事業者が保育士用の宿舎を借り上げる場合の費用を補助することにより、保育士の確保を図るものである。				
				R5	71,808
				R6	71,808

2-3-3 放課後児童クラブの充実

(千円)

最優先	児童クラブ施設整備事業(北野児童クラブ) 青少年課		指標	新規	R3	30,749
			期間: R3		R4	
	概要		北野児童クラブについては、土地所有者から用地返還の要求があるため、令和3年度中に北野小学校内に新施設を整備して移転を行うとともに、既存施設の解体等を行う。			
					R5	
					R6	
	児童クラブ施設整備事業(泉児童クラブ他) 青少年課		指標	新規	R3	8,300
			期間: R3		R4	
	概要		児童クラブの狭隘化等の解消のため、小学校の転用可能教室を放課後に一時的に借用して、児童クラブの定員を増やすために施設整備等を行うものである。令和3年度は、泉児童クラブ・若松児童クラブ・牛沼児童クラブの定員を拡大するため使用する教室の改修等を行う。			
					R5	
					R6	
	放課後児童健全育成事業(民設民営児童クラブ) 青少年課		指標	既存	R3	123,741
			期間: H27~		R4	121,141
概要		児童クラブの狭隘化や大規模化等を解消するため、早急に対応が必要な小学校区へ民設民営児童クラブを導入しており、令和3年度から2クラブを新設し、合計10クラブでの運営を行う。				
				R5	121,141	
				R6	121,141	
重要	放課後児童対策一体運営事業(中富小学校) 青少年課		指標	既存	R3	8,250
	児童クラブ運営事業 青少年課		指標	既存	R3	405,422
	放課後こども健全育成基本方針推進事業 青少年課			既存	R3	313
	放課後子ども総合プラン推進事業 青少年課			既存	R3	0
	放課後児童クラブ子育て支援事業 青少年課		指標	既存	R3	54,440

◆◆◆事業目標

2-3-1 幼稚園型一時預かり事業の利用者数		保育幼稚園課						
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	104,651	目標値	104,700	105,000	105,000	105,000	105,000	105,000
	単位:人	実績値	120,121	未確定				

幼稚園型一時預かり事業(私立幼稚園預かり保育事業含む)を利用している人数を示す指標です。
 現 状:平成29年度の延利用者数です。
 目 標:令和2年度までに、105,000人をめざし、その後、維持をめざすものです。

2-3-2 就学前児童の保育施設の利用者数		こども政策課						
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	5,572	目標値	5,900	5,900	6,000	6,000	6,000	6,000
	単位:人	実績値	5,884	5,918				

就学前児童の保育施設を利用している人数を示す指標です。
 現 状:平成29年4月1日現在の利用者数です。
 目 標:令和3年度までに、最大6,000人が利用できることをめざすものです。

2-3-3 放課後児童クラブの利用者数		青少年課						
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	2,250	目標値	2,458	2,458	2,458	2,458	2,458	2,458
	単位:人	実績値	2,323	2,459				


就学児童の児童館生活クラブ及び児童クラブを利用している人数を示す指標です。
 現 状:平成29年4月1日現在の利用者数です。
 目 標:毎年度、必要なサービス量である2,458人をめざすものです。

第4節 青少年健全育成

◆◆◆評価指標◆◆◆

青少年健全育成に関する施策の満足度				青少年課				
現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	28.0		28.5	29.0	29.5	30.0	30.5	31.0
単位: %	実績値	16.1	16.3					

青少年健全育成の施策に対する市民満足度を測る指標です。
 現 状: 平成29年度の市民意識調査における施策の満足度についての設問のうち、「青少年健全育成」に関する項目に対し、「満足」「まあまあ満足」と答えた人の割合です。
 目 標: 毎年度0.5ポイントの増加をめざすものです。



2-4-1 家庭・地域・学校みんなで青少年の健全育成

(千円)

重要	「家庭の日」推進事業	青少年課		既存	R3	278
		青少年健全育成広報・啓発活動事業	青少年課	指標	既存	R3
	ふれあいタウン事業	青少年課		既存	R3	1,466

2-4-2 青少年健全育成の支援

(千円)

最優先	児童館施設整備事業	青少年課		新規	R3	27,940
	概要	老朽化する施設について、「所沢市公共施設長寿命化計画」に基づいて計画的に整備し、施設の安全上適正な管理を図るものである。令和3年度は、まっば児童館の屋根及び外壁改修工事を実施する。			期間: R3	R4
					R5	
					R6	

重要	児童館運営事業	青少年課	指標	既存	R3	418,909
		青少年育成所沢市民会議交付金	青少年課		既存	R3
	キャンプ用品等貸出事業	青少年課		既存	R3	344
	青少年相談員協議会補助金	青少年課		既存	R3	72

2-4-3 青少年の教育及び体験活動の充実


(千円)

重要	子ども会育成事業	社会教育課		既存	R3	2,353
		青少年団体活動助成事業	社会教育課		既存	R3
	所沢こどもルネサンス開催支援事業	社会教育課	指標	既存	R3	3,226
	子ども写生大会開催事業	社会教育課		既存	R3	245

◆◆◆事業目標

2-4-1 「三つ葉の提言」の配布数				青少年課				
現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	3,353		3,400	3,400	3,400	3,500	3,500	3,500
単位: 件	実績値	3,683	未確定					

家庭・地域・学校が連携を深めて青少年健全育成を図る目的で策定した「三つ葉の提言」の普及状況を図る指標です。
 現 状: 平成29年度に「三つ葉の提言」(版を含む)を街頭キャンペーン等にあわせて配布した数です。
 目 標: 令和6年度までに3,500件をめざすものです。



2-4-2 児童館利用者数

青少年課

		H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	目標値	364.9	現状値以上					
	実績値	単位:千人	342,861	未確定				

青少年の健全育成活動の推進状況を示す指標です。
 現 状:平成29年度の市内11児童館における利用者延人数です。
 目 標:毎年度、現状値以上をめざすものです。



2-4-3 所沢子どもルネサンス事業参加率

社会教育課

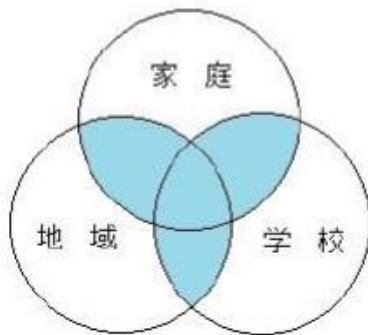
		H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	目標値	27	27.5	28	28.5	29	29.5	30
	実績値	単位:%	22.5	未確定				

青少年の体験活動への参加状況を測る指標です。
 現 状:平成29年度の所沢子どもルネサンス事業への市内児童生徒の参加率です。
 目 標:令和6年度までに30%をめざすものです。



「三つ葉の提言」 所沢市青少年問題協議会

提言(H17.3)



家庭・地域・学校と三つの領域が重なる所を三つ葉にたとえ、家庭でも地域でも学校でも、どこでも子どもたちに声をかけ、あいさつし、時には注意し、大人が自信を持って教育力を高めていきましょう。

「四つの行動目標」

- I 家庭のあり方をもう一度見つめなおそう
- II 地域社会の持つ「地域力」を高めよう
- III 家庭・地域・学校の連携を深めよう
- IV 子どもの生きる力を信じて夢を与えよう

▼サッカー大会



第5節 学校教育

◆◆◆評価指標◆◆◆

埼玉県学力・学習状況調査における学力レベルの伸び				学校教育課				
現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	2		2	2	2	2	2	2
単位:レベル (※)		実績値	2.0	実施なし				

確かな学力の育成の達成度を示す指標です。
 現 状: 平成29年度の埼玉県学力・学習状況調査における小4から小5、小5から小6、中1から中2、中2から中3への各教科(国語、算数・数学、英語)の学力レベルの伸びの平均です。
 目 標: 毎年度2.0以上の学力レベルの伸びをめざすものです。
 ※「どのくらい難しい問題を解く力があるか。」を学力のレベルで表している。レベルが上がるほど、難易度の高い問題を解く力がある。

2-5-1 確かな学力と自立する力の育成

(千円)

最優先	「学び創造アクティブPLUS」学力向上推進事業 業	学校教育課	指標	既存	R3	2,282	
			期間: H23~		R4	2,282	
	概要	従来の取組を引き継ぎ、児童生徒の「必要感・達成感」を大切にすること、一人一人に寄り添い「自己肯定感」を高めること、学校・家庭・地域が手をつなぎ、「未来を切り拓く力」を育成することを「行動方針の3つの柱」とし、児童生徒の学力向上を図る。			R5	2,232	
					R6	2,282	
概要	教育センター新館外壁改修事業	教育センター	新規		R3	29,139	
			期間: R3		R4		
					R5		
					R6		
優先	特別支援教育支援員等配置事業	学校教育課	既存		R3	189,727	
			期間: H20~		R4	189,727	
	概要	小・中学校、所沢第二幼稚園において、通常の学級で教育上支援を必要とする児童生徒の学校生活を支援する特別支援教育支援員と特別支援学級で支援する心身障害児介助員を配置し、一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実を図るものである。			R5	189,727	
					R6	189,727	
	概要	学習支援員配置事業	学校教育課	既存		R3	59,789
				期間: H14~		R4	59,789
				R5	59,789		
				R6	59,789		
重要	学力向上支援講師配置事業	学校教育課	既存		R3	31,978	
			期間: H27~		R4	31,978	
	概要	教員が、教材研究等の授業準備の時間や児童生徒と向き合う時間を増やし、よりきめ細かな指導を実現させることによって、子どもの学力向上を図るため、単独で授業ができる市費負担講師の配置を行う。			R5	31,978	
				R6	31,978		
重要	確かな学力定着事業	学校教育課		既存	R3	17,917	
	教育課題に対応した学力向上推進事業	教育センター		既存	R3	90,865	
	小学校外国語活動推進事業	教育センター		既存	R3	13,885	
	学習指導要領改訂に伴う英語教育推進事業	教育センター		既存	R3	75	
	資質向上事業	教育センター		既存	R3	1,270	

2-5-2 豊かな心の育成

(千円)

最優先	スクールカウンセラー学校派遣事業	学校教育課		既存	R3	15,084
			期間: R元~		R4	15,084
	概要	心理学系の大学院の修士課程を修了した者をスクールカウンセラーとして市費で任用し、小・中学校に派遣する。学校教育課健やか輝き支援室の心理士や県費スクールカウンセラー等と連携し、児童生徒の悩みや困難さについてきめ細かな相談・支援を行う。			R5	15,084
					R6	15,084
	教育相談アドバイザー支援事業	教育センター		既存	R3	400
			期間: R2~		R4	400
概要	複雑ないじめ問題や自殺防止など、本市の児童生徒の抱える課題解決のため、教育相談アドバイザー制度を設置し、心理・福祉・医療の三分野の専門的な見地から、学校へ指導、助言、及び教育的対応を支援するものである。			R5	400	
				R6	400	

優先	健やか輝き支援事業	学校教育課		指標	既存	R3	63,727
			期間: H14~		R4	63,727	
	概要	いじめ・非行問題行動・怠学による不登校等の課題を抱える児童生徒、保護者、学校に対し、専門家(元校長・心理士・警察OB等)を含むサポートチームの編成や、各校に配置する心のふれあい相談員による相談活動、大学や関係諸機関との連携により支援を行う。			R5	63,727	
					R6	63,727	
	学校司書配置事業(小・中学校)	学校教育課		既存	R3	37,992	
			期間: H6~		R4	37,992	
概要	学校図書館の円滑な運営とより一層の充実により、子どもたちの豊かな心の育成を図るため、学校図書館担当教員(司書教諭)の補助として、学校司書(会計年度任用職員)を配置する。			R5	37,992		
				R6	37,992		

重要	就学相談事業	学校教育課		既存	R3	4,505
	教育相談事業	教育センター		既存	R3	40,115
	豊かな心育成支援事業	教育センター		既存	R3	75

2-5-3 地域が信頼する学校づくりの推進

(千円)

優先	中学校教科書改訂に伴う教科書等整備事業	教育総務課		新規	R3	49,920
			期間: R3		R4	
	概要	小中学校の教科書については、概ね4年毎に文部科学省が検定を行い、検定に適合した検定済教科書の中から1種類を採択している。令和3年度は中学校教科書の改訂期にあたり、これに伴い教員用の教科書及び指導書等を整備するものである。			R5	
					R6	
	小学校教科書改訂に伴う教科書等整備事業	教育総務課		既存	R3	14,978
			期間: R2~R3		R4	
概要	教科書改訂に伴い令和2年度に教員用の教科書等を整備したが、学年によって一部の教科は改訂前の教科書を使用することになっていた。令和3年度はほぼ全ての教科で改訂後の教科書を使用するため改定前の教科書を使用していた教科について整備する。			R5		
				R6		
安全・安心な学校と地域づくり推進事業	学校教育課		既存	R3	13,595	
		期間: H17~		R4	13,595	
概要	学校と地域が連携して危機管理体制を整え、学校内外での事故や事件を未然に防止するとともに、地域の防犯体制の強化・交通安全の推進を図るため、安全で安心な学校と地域の構築に向けて学校を支援する。			R5	13,595	
				R6	13,595	

重要	学校法律相談事業	学校教育課		既存	R3	1,320	
	特色ある学校づくり支援事業	学校教育課		指標	既存	R3	11,881
	地域人材活用事業	学校教育課		指標	既存	R3	2,700

2-5-4 健やかな体の育成

(千円)

優先	小手指小学校給食室屋上鉄骨耐火被覆改修事業 保健給食課			新規	R3	5,588
		期間: R3			R4	
		概要 学校施設等は「耐火建築物等としなければならない」(建築基準法第27条)と規定されているが、小手指小学校給食室屋上の鉄骨耐火被覆については経年劣化により剥がれ落ちて いるため、改修工事を行うものである。			R5	
				R6		
	学校給食センター再整備事業 保健給食課		指標	既存	R3	25,060
		期間: H29~R20			R4	10,417
		概要 老朽化した第3学校給食センターに代わる新たな学校給食センターを、第2学校給食セン ター跡地に整備するにあたり、財政負担を考慮し、効率化・効果的に事業を行うためPFI手 法により実施するものである。			R5	2,340,557
				R6	536,322	
	三ヶ島小学校給食室ノンダクトフード改修事 業 保健給食課			新規	R3	5,280
		期間: R3			R4	
		概要 三ヶ島小学校給食室に設置している大型排気機器(ノンダクトフード)が経年劣化により故 障したため、改修工事を行うものである。			R5	
				R6		

重要	地域力活用運動好きな子ども育成事業	スポーツ振興課		既存	R3	234
	児童生徒体力向上推進委員会交付金	スポーツ振興課		既存	R3	198
	小学校体育連盟補助金	スポーツ振興課		既存	R3	380
	中学生体力調査事業	スポーツ振興課	指標	既存	R3	1,269
	中学校体育連盟補助金	スポーツ振興課		既存	R3	968

2-5-5 学校環境整備の推進

(千円)

最優先	所沢市立山口中学校既存擁壁改修事業 教育施設課			既存	R3	350,944
		期間: R元~R4			R4	13,156
		概要 平成29年10月に発生した山口中学校西側擁壁の崩壊を契機に実施した、崩壊を免れた 周辺擁壁の安全性の調査結果に基づき、前年度からの継続事業として、必要な改修等 を実施し、より安全性を高める。			R5	
				R6		
	小学校施設整備事業 教育施設課			新規	R3	65,857
		期間: R3			R4	
		概要 「所沢市公共施設長寿命化計画」に基づいて計画的に整備し、小学校施設の延命化及び 安全上適正な管理を図る。令和3年度は、牛沼小学校外壁改修工事を実施する。			R5	
				R6		
	中学校施設整備事業 教育施設課			新規	R3	61,094
		期間: R3			R4	
		概要 「所沢市公共施設長寿命化計画」に基づいて計画的に整備し、中学校施設の延命化及び 安全上適正な管理を図る。令和3年度は、所沢中学校受変電設備改修工事、東中学校屋 内運動場屋根外改修工事を実施する。			R5	
				R6		

優先	小中学校LED化整備事業 教育施設課			新規	R3	20,570
		期間: R3~			R4	未定
		概要 屋内運動場や武道場の既存照明をLED照明へ改修するために小中学校LED化整備事 業に係る調査・設計業務委託において、実施方法及び事業の概算額等を検討し、整備事 業を進めるものである。			R5	未定
				R6	未定	
	学校トイレ改修事業 教育施設課		指標	既存	R3	607,844※
		期間: H26~			R4	382,500
概要 学校施設の老朽化対策の一環として、校舎1系統のトイレの洋式化やバリアフリーを含めた 改修を行い、さらに整備方針のとおり屋内運動場のトイレ及び校舎2系統目のトイレ改修を 計画的に進める。 ※R2からの繰越: 569,712千円+R3: 38,132千円				R5	467,400	
			R6	464,900		

重要	学校施設修繕・改修事業	教育施設課		既存	R3	232,618
----	--------------------	-------	--	----	----	---------

2-5-6 学習環境の整備

(千円)

優先	デジタル教科書導入事業(コンテンツ配信サービス導入)	教育センター			新規	R3	16,351
			期間: R3			R4	
	概要	授業全体の流れの中で紙とデジタルを適切に組み合わせることで、児童生徒の学習の充実を図るとともに教師の授業研究・指導計画の充実や見直しのきっかけとなることを目的として導入するものである。				R5	
						R6	
重要	小学校教育用コンピュータ周辺機器等更新事業	教育センター			新規	R3	14,354
			期間: R3			R4	
	概要	平成27年度に導入した小学校16校分の教育用コンピュータ周辺機器等が経年劣化によりシステムの動作が不安定になっていることから、更新を行うものである。				R5	
						R6	

重要	父母負担軽減補助金交付事業	教育総務課			既存	R3	9,747
	就学援助事業	教育総務課			既存	R3	186,623

2-5-7 教育環境の充実

(千円)

重要	私立学校誘致推進事務	経営企画課		指標	既存	R3	0
----	------------	-------	--	----	----	----	---

◆◇◆事業目標

2-5-1 学力向上推進事業における研究委託校数		学校教育課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	20	現状維持					
単位:校	実績値	20	1				

各学校における研究実践とその成果の発表により、市内全小中学校の教育力向上を図るために研究を委託した学校数を示す指標です。
 現 状:平成29年度の学力向上推進事業における市内小中学校の研究委託校数です。
 目 標:現在の研究委託校数の維持をめざすものです。



2-5-2 いじめ解消率の小・中の割合※		学校教育課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	51.2	60	61	62	63	64	65
単位:%	実績値	43.0	48.0				

「豊かな心を育成する」教育の充実に取り組んだ成果を測る指標です。
 現 状:平成29年度(12月末時点)におけるいじめ解消に至った割合です。
 目 標:令和6年度までに65%をめざすものです。

※平成29年度に「いじめ解消」の要件が変更となりました。「いじめ解消」状態とは、3ヶ月を目安とした相当期間いじめ行為が止んでいることと、被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないことが新たな要件となります。



2-5-3 特色ある学校づくり支援事業で活用した地域人材の人数

学校教育課

H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	5,603	6,110	6,110	6,110	6,110	6,110	6,110
目標値							
実績値		5,783	5,193				

単位:人

特色ある学校づくり支援事業で活用した地域人材の人数です。

現 状:平成29年度の市内小中学校において学校応援団として活動に携わった延人数です。

目 標:毎年度、埼玉県の1校あたりの地域人材活用平均想定人数である6,110人(平成29年度の県実績数)をめざすものです。



2-5-4 学校給食センターの再整備

保健給食課

H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	調査	調査	検討	検討	設計	建設	運営
目標値							
実績値		調査	検討				

単位:—

学校給食センター再整備の取り組み状況を示す指標です。

現 状:平成29年度の状況です。

目 標:令和6年度中からの運営をめざすものです。



2-5-4 学校給食における残食率

保健給食課

H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	6	7	7	7	7	7	7
目標値							
実績値		5.7	未確定				

単位:%

1年間の市内小中学校の給食の配食量に対する残食量の割合を示す指標です。

現 状:平成29年度の市内小中学校の合計の残食率です。

目 標:毎年度、残食率7%以下をめざすものです。



2-5-4 体力テストにおける上位ランクの生徒の割合(中学校)

スポーツ振興課

H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	87.9	88.2	88.4	88.6	88.8	89.0	89.2
目標値							
実績値		87.3	実施なし				

単位:%

新体力テストの総合評価(文部科学省が示すテストの種目ごとの得点から換算)が5段階中の上位3ランクの評価となった生徒の割合を示す指標です。

現 状:平成29年度における割合です。

目 標:毎年度0.2ポイントの増加をめざすものです。



2-5-5 学校トイレの洋式化率

教育施設課

H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	35	41	44	47	50	53	56
目標値							
実績値		44	48				

単位:%

学校環境整備の進捗状況を示す指標です。

現 状:平成29年度までの所沢市立小中学校のトイレの洋式化率です。

目 標:令和6年度までに56%をめざすものです。



2-5-6 市内小中学校における電子黒板の導入割合

教育センター

H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	17	24	29	35	40	45	50
目標値							
実績値		24	24				

「ICT環境整備」に資する電子黒板の導入割合を示す指標です。

現 状:平成29年度の普通教室1室に対する電子黒板の導入割合です。

目 標:令和6年度までに効果検証を図りながら50%をめざすものです。



※令和2年度に文部科学省の「GIGAスクール構想」に基づき、児童生徒1人1台の学習者用コンピュータを整備しました。これにより、全ての普通教室及び一部の特別教室に大型提示装置が早急に必要となったことから、電子黒板から液晶ディスプレイに変更し導入しました。

2-5-7 特色ある私立学校の誘致

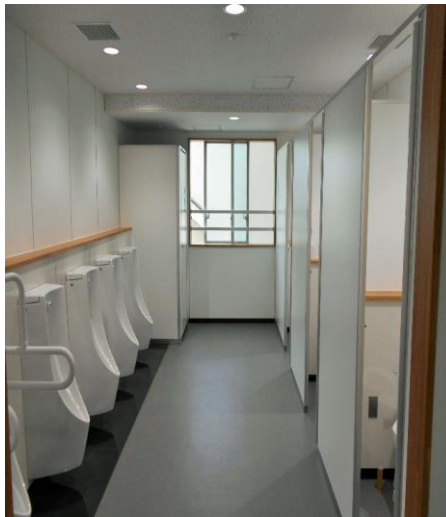
経営企画課

H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	推進	推進					
目標値							
実績値		推進	推進				

私立学校の市内設置に関する誘致を進めるため、教育機関等への誘致活動を示す指標です。

現 状:市内への学校設置を検討している法人の相談や情報提供に対応しています。

目 標:計画期間中の誘致活動を推進するものです。



▲学校トイレ改修（狭山ヶ丘中学校）

